

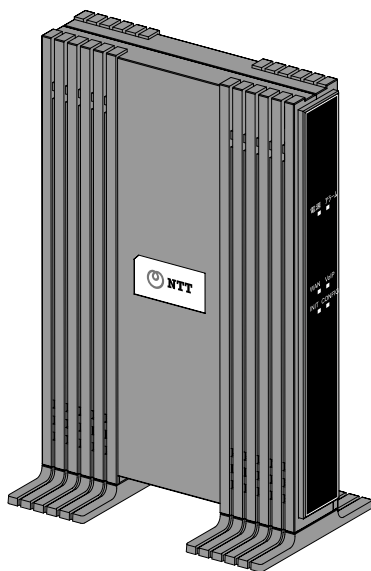


AD-100SE

取扱説明書

このたびは、AD-100SEをご利用いただきまして、まことにありがとうございます。

- 本商品は「ひかり電話」対応商品です。ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。
- お読みになったあとも、本商品のそばなどいつも手もとに置いてお使いください。



技術基準適合認証品

【返却される場合の留意事項】

本商品は、お客様固有のデータを登録または保持可能な商品です。本商品内のデータ流出などによる不測の損害を回避するために、本商品を返却される際には、本書のp. 68をご参照のうえ、本商品内に登録または保持されたデータを消去くださいますようお願いいたします。

- 本商品に搭載されているソフトウェアの解析（逆コンパイル、逆アセンブル、リバースエンジニアリングなど）、コピー、転売、改造を行うことを禁止します。
- VxWorks®は米国 Wind River Systems, Inc. の登録商標です。
- その他、本書に記載されている会社名・商品名は各社の商標または登録商標です。
- ® マークおよび™表記については本文中に明記しません。
- This product includes software developed by the Apache Software Foundation (<http://www.apache.org/>).

ご使用にあたってのお願い

この製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この製品は家庭環境で使用することを目的としています。が、この製品をラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されますと、受信障害を引き起こすことがあります。本書に従って正しい取り扱いをしてください。





- ご使用の際は取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
- 本商品（取扱説明書、ソフトウェアを含む）は日本国内向け仕様であり、外国の規格などには準拠していません。また海外で保守サービスおよび技術サービスは行っておりません。国内で使用する場合でも、日本語環境によるご利用のみのサービスとなっております。This product is designed for only use in Japan and we are not offering maintenance service and technical service of this product in any foreign country. It works properly in only Japanese Operating System.
- 本商品（ソフトウェア含む）は、外国為替および外国貿易法に定める輸出規制品に該当するため、日本国外に持ち出す場合は同法による許可が必要です。
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた損害や、万一本商品に登録された情報内容が消失してしまうことなどの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本商品に登録された情報内容は、別にメモをとるなどして保管くださるようお願いいたします。
- 本商品を設置するための配線工事および修理には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事は、違法となり、また事故のもととなりますので絶対におやめください。
- 本商品を分解したり改造したりすることは絶対に行わないでください。
- 本書に、他社商品の記載がある場合、これは参考を目的としたものであり、記載商品の使用を強制するものではありません。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、巻末のお問い合わせ窓口へお申し付けください。
- 取扱説明書、ハードウェア、ソフトウェア、および外観の内容について将来予告なしに変更することがあります。
- 本商品のTELポートは、加入電話の仕様とは完全に一致していないため、接続される通信機器によっては、正常に作動しないことがあります。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

この本書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。本書を紛失または損傷したときは、当社のサービス取扱所などで求めください。

本書中のマーク説明

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。
 お知らせ	この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。

お使いになる前に（設置環境）



警告

- 本商品やモジュラジャックや電話配線のそばに、水や液体の入った花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬用品などの容器、または小さな金属類を置かないでください。本商品に水や液体がこぼれたり、小さな金属類が中に入った場合、火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品やモジュラジャックをふろ場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは設置および使用しないでください。
火災・感電の原因となることがあります。
- 水のかかる場所で使用したり、水に濡らすなどして使用しないでください。
漏電して、火災・感電の原因となることがあります。
- テーブルタップや分岐電源コンセント、分岐ソケットを使用した、タコ足配線はしないでください。
火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品を直射日光の当たるところや、ストーブ、ヒータなどの発熱器のそばなど、温度の高いところに置かないでください。
内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。
- 本商品やモジュラジャックを調理台のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所、鉄粉や有毒ガスが発生する場所、水、油、薬品がかかる恐れがある場所に置かないでください。
火災・感電の原因となることがあります。

お使いのとき



警告

- 万一、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源アダプタ（電源プラグ）を電源コンセントから引き抜いて、煙が出なくなるのを確認して、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
- 万一、本商品を落としたり、キャビネットを破損した場合は、すぐに電源アダプタ（電源プラグ）を電源コンセントから引き抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品やモジュラジャックや電話配線の内部に水などの液体が入ったり、本商品を濡らした場合は、すぐに電源アダプタ（電源プラグ）を電源コンセントから引き抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品の通風孔などから、内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに電源アダプタ（電源プラグ）を電源コンセントから引き抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- 異常音がしたり、キャビネットが熱くなっている状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源アダプタ（電源プラグ）を電源コンセントから引き抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。
- AC100Vの家庭用電源以外では、絶対に使用しないでください。
火災・感電の原因となることがあります。
- 電源アダプタ（電源プラグ）のコードが傷んだ（芯線の露出・断線など）状態のまま使用すると火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源アダプタ（電源プラグ）を電源コンセントから引き抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。
- 差込口が2つ以上ある壁の電源コンセントに他の電気製品の電源アダプタ（電源プラグ）を差し込む場合は、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。

<p>● 濡れた手で本商品やモジュラジャックや電話配線を操作したり、接続しないでください。 感電の原因となることがあります。</p>
<p>● 電源アダプタ（電源プラグ）は必ず付属のものを使用し、それ以外のものは絶対にお使いにならないでください。 火災、感電の原因となることがあります。</p>
<p>● 電源アダプタ（電源プラグ）を電源コンセントに確実に差し込んでください。 電源アダプタ（電源プラグ）の刃に金属などが触れると、火災・感電の原因となることがあります。</p>
<p>● 電源アダプタ（電源プラグ）を電源コンセントから引き抜くときは、必ず電源アダプタ（電源プラグ）を持って引き抜いてください。電源アダプタ（電源プラグ）のコードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。</p>
<p>● 電源アダプタ（電源プラグ）は、ほこりが付着していないことを確認してから電源コンセントに差し込んでください。ほこりにより火災・感電の原因となることがあります。また、半年から1年に1回は、電源アダプタ（電源プラグ）を点検してください。なお点検は当社サービス取扱所にご相談ください。</p>
<p>● お近くに雷が発生したときは、電源アダプタ（電源プラグ）を電源コンセントから引き抜いて使用を控えてください。雷によっては、火災・感電の原因となることがあります。</p>
<p>● 本商品の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと本商品の内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。次のような使い方はしないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・じゅうたんやふとんの上に置く。 ・テーブルクロスなどをかける。 ・毛布やふとんをかぶせる。 ・本棚、タンスの中、押入の中など風通しの悪い場所に置く。
<p>● 電源アダプタ（電源プラグ）のコードには、延長コードは使わないでください。 火災の原因となることがあります。</p>

その他



警告

- 本商品や電源アダプタ（電源プラグ）を分解・改造したりしないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品のキャビネットは外さないでください。感電の原因となることがあります。キャビネットを開けられた場合は、本商品の保証対象外といたします。指定以外の内部の点検・調整・清掃・修理は、当社のサービス取扱所にご連絡ください。
- 電源アダプタ（電源プラグ）のコードに傷をつけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したりすると電源アダプタ（電源プラグ）のコードが破損し、火災・感電の原因となることがあります。電源アダプタ（電源プラグ）のコードが傷んだら、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。
- 本商品やモジュラジャックに水が入ったりしないよう、また濡らさないようにご注意ください。漏電して、火災・感電の原因となります。
- 付属の電源アダプタ（電源プラグ）を本商品以外には使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品を移動させる場合は、電源アダプタ（電源プラグ）を電源コンセントから引き抜き、電話機コードを差込口から引き抜いて、外部の接続線を外したことを確認のうえ、行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品を医療機器や高い安全性が要求される用途では使用しないでください。人が死亡または重傷を負う可能性があり、社会的に大きな混乱が発生する恐れがあります。

お使いになる前に（設置環境）



注意

- ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、本商品の上にものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
- 振動・衝撃の多い場所に置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
- 本商品の設置面以外には 3cm 以上の空間を作るようにして設置してください。換気が悪くなると本商品内部の温度が上がり、故障の原因となることがあります。
- 屋外には設置しないでください。屋外に設置した場合の動作保証はいたしません。
- 温度 0℃～40℃・湿度 5%～85%で、結露しない場所に設置してください。温度や湿度がこの範囲を越えたり、結露が発生すると故障の原因になります。

結露とは、空気中の水蒸気が金属板の表面などに付着し、水滴となる現象です。本商品を寒い場所から急に暖かい場所に移動させたようなときには、本商品内部に結露が発生し、故障の原因となります。万一結露した場合は、電源アダプタ（電源プラグ）を電源コンセントから引き抜いた状態で放置しておき、完全に乾燥してから電源を入れてください。
- 本商品は安定した水平なところに設置してください。設置方法については本文中をご参照ください。
- 本商品を製氷倉庫など特に温度が下がるところに置かないでください。本商品が正常に動作しないことがあります。
- 塩水がかかる場所、亜硫酸ガス、アンモニア等の腐食性ガスが発生する場所で使用しないでください。故障の原因となることがあります。
- 電気製品、A V ・ O A 機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください（電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など）。
 - ・磁気や電気雑音の影響を受けると、雑音などが大きくなったり、通信ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
 - ・テレビ、ラジオなどに近いと、受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
 - ・放送局や無線局などが近く、雑音などが大きいときは、本商品の設置場所を移動してみてください。
- 硫化水素が発生する場所（温泉地）などでは、本商品の寿命が短くなることがあります。

お使いのとき



注意

- 使用中にケーブルを誤って外さないでください。ケーブルに足など引っ掛けしないでください。
使用中にケーブルが抜けると、大切なデータを失うことがあります。
- 機器の電源の入り/切りは、5 秒間以上おいてから行ってください。
本商品が正常に動作しない場合があります。
- 本商品に乗らないでください。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。
こわれてけがの原因となることがあります。
- 本書に従って接続してください。
間違えると接続機器や回線設備が故障することがあります。

その他



注意

- 長期間使用されないときは、安全のため必ず電源アダプタ（電源プラグ）を電源コンセントから引き抜いてください。
- お手入れをするときは、安全のため必ず電源アダプタ（電源プラグ）を電源コンセントから引き抜いてください。

日頃のお手入れ



お願い

- 本商品をベンジン、シンナー、アルコールなどで拭かないでください。本商品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れを拭き取り、柔らかい布でからぶきしてください。
- 本商品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。
- 本商品に殺虫剤などの揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール、粘着テープなどを長時間接触させないでください。変形、変色の原因になることがあります。

目 次

ご使用にあたってのお願い.....	1
安全にお使いいただくために必ずお読みください.....	2
目 次	10
1 お使いになる前に.....	12
1-1 操作の流れ.....	12
1-2 付属品の確認.....	13
1-3 各部の名称と機能.....	14
1-3-1 前 面	14
1-3-2 背 面	16
1-4 本商品の設置.....	17
1-4-1 縦置き	17
1-4-2 横置き	19
1-5 本商品の接続.....	20
2 ひかり電話設定情報の取得.....	22
2-1 ひかり電話設定情報取得の流れ.....	22
2-2 ひかり電話設定情報の取得方法.....	23
3 電話機のご使用.....	26
3-1 ひかり電話ご利用に関するご注意.....	26
3-2 発信（電話をかける）.....	27
3-3 着信（電話をうける）.....	28
3-4 キャッチホン.....	29
3-5 ナンバー・ディスプレイ.....	31
3-6 発信者番号通知.....	32
4 電話機からの設定.....	33
4-1 電話機から設定.....	33
4-2 操作方法.....	34
4-2-1 バージョンアップ	35
4-2-2 再起動	42

5 Web設定	43
5-1 パソコンとの接続	43
5-2 設定 Web 画面の表示	48
5-3 メニュー一覧	51
5-3-1 電話設定	52
5-3-2 バージョン情報	53
5-3-3 機器・状態ログ	54
5-3-4 発信履歴	57
5-3-5 着信履歴	58
5-3-6 更新ログ	59
5-3-7 ログインパスワード設定	60
5-3-8 再起動	62
5-3-9 自動アップデート	63
5-3-10 バージョンアップ	65
6 保守機能	68
6-1 本商品の初期化	68
6-2 本商品の再起動	69
6-3 ファームウェアの更新	70
6-3-1 ファームウェアの確認	73
6-3-2 ファームウェアの更新	74
7 付 録	77
7-1 故障かなと思ったら	77
7-2 仕様一覧	80
7-3 お問い合わせ窓口	82

1 お使いになる前に

本章では、本商品をご使用していただく前に知っておいていただきたいこと、用意することを説明しています。ご使用の前にぜひ目をお通しください。

1-1 操作の流れ

本商品をご使用していただくには、次のような手順で設定します。

付属品を確認する

「1-2 付属品の確認」 (👉 p. 13)



本商品と各機器を接続する

「1-4 本商品の設置」 (👉 p. 17)

「1-5 本商品の接続」 (👉 p. 20)



ひかり電話設定情報を取得する

「2-2 ひかり電話設定情報の取得方法」 (👉 p. 23)



電話の使用方法を確認する

「3 電話機のご使用」 (👉 p. 26)




本商品を設定する

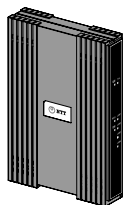
「4 電話機からの設定」 (👉 p. 33)

「5 Web設定」 (👉 p. 43)

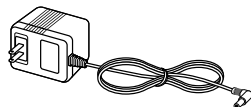
1-2 付属品の確認

本商品には、本体および付属品が同梱されています。ご使用前に不足品がないかご確認ください。

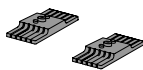
万一、不足品がありましたら、お問い合わせ窓口（ p. 82）までご連絡ください。



□ AD-100SE
本体 1台



□ 電源アダプタ
1個



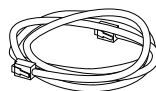
□ スタンド
2個



□ スタンド用固定ネジ
2個（10mm）



□ 横置き用ゴム足
4個



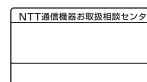
□ LANケーブル 1本
（ストレート カテゴリ5
白色 長さ：約1m）



□ 取扱説明書（本書）
1冊



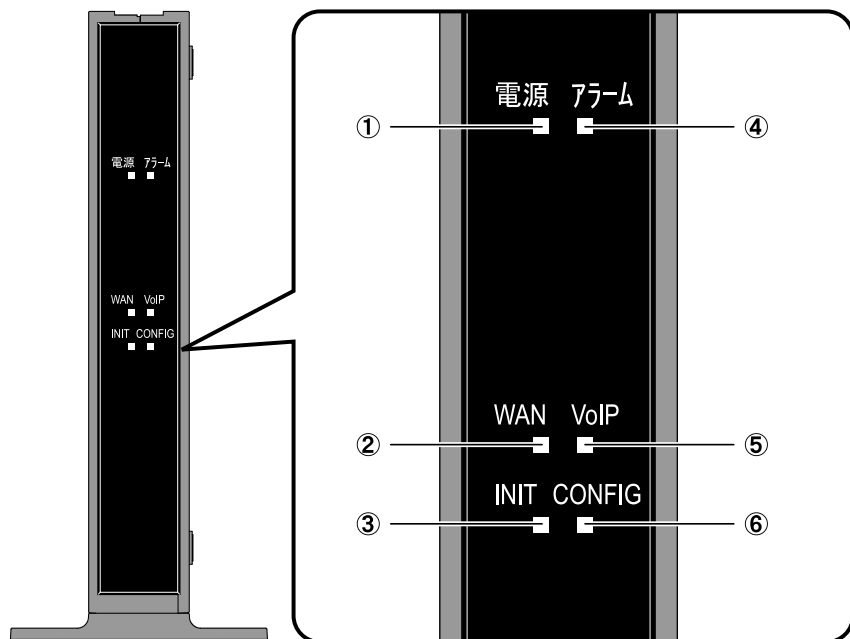
□ かんたんガイド
1枚



□ NTT通信機器お取扱
相談センターシール 1枚

1-3 各部の名称と機能

1-3-1 前 面



名 称	表示（色）		機能説明
① 電源ランプ	緑	点灯	本商品の電源が入っている。
	—	消灯	本商品の電源が切れている。
② WANランプ	緑	点灯	接続中。
		点滅	接続し、データ通信中。
	—	消灯	未接続。

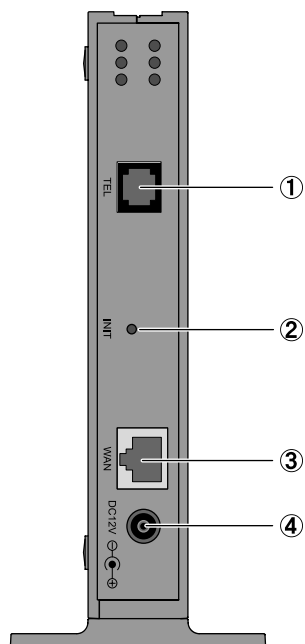
名 称	表示（色）		機能説明
③ INITランプ	緑	点灯	セルフテスト中。
	橙	点滅	最新のファームウェアのダウンロード中。
	赤	点灯	初期設定で動作中。
	—	消灯	通常運用中。
④ アラーム ランプ	赤	点灯	セルフテスト中。
		点滅	機器故障が発生している、または最新のファームウェアのダウンロード中。
	—	消灯	正常時。
⑤ VoIPランプ	緑	点灯	ひかり電話利用可能。
		点滅	ひかり電話利用中。 （発信中/着信中/通話中）
	—	消灯	ひかり電話利用不可。
⑥ CONFIG ランプ	緑	点灯	ひかり電話設定情報の取得成功。
		点滅	ひかり電話設定情報の取得中。
	橙	点灯	ひかり電話設定情報の取得失敗。 （認証エラー）
		点滅	ひかり電話設定情報の取得失敗 （その他エラー）、または最新のファームウェアのダウンロード中。
	—	消灯	ひかり電話設定情報未設定。



お知らせ

- ・各ランプの状態は、本商品前面からご確認ください。
- ・最新のファームウェアの取得中は、INITランプ（橙色）、アラームランプ（赤色）、CONFIGランプ（橙色）が同時に点滅します。
このとき、本商品の電源は切らないでください。


1-3-2 背 面



名 称	表 示	機能説明
① TELポート	TEL	アナログ通信機器（電話機、ファクスなど）を接続します。
② INITボタン	INIT	設定を初期化するためのスイッチです。
③ WANポート	WAN	加入者網終端装置（CTU）を接続します。
④ 電源アダプタコード端子	DC12V	専用の電源アダプタ（12V）を接続します。

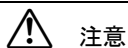


お知らせ

INITボタンの使用方法については、「6-1 本商品の初期化」をご参照ください。（ p. 68）

1-4 本商品の設置

本商品は縦置きと横置きに対応しています。



注意

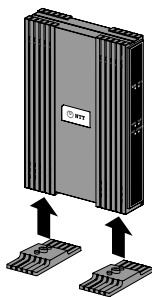
換気が悪くなると本商品内部の温度が上がり、故障の原因となります。
「お使いになる前に（設置環境）」（ p. 3）とあわせてお読みください。

1-4-1 縦置き

床面や卓上に、縦置きで設置する方法を説明します。

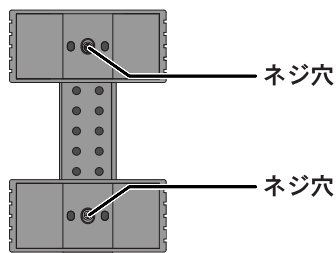
1 付属のスタンドを本商品底面に取り付けます。

本商品底面の突起部と合わせます。



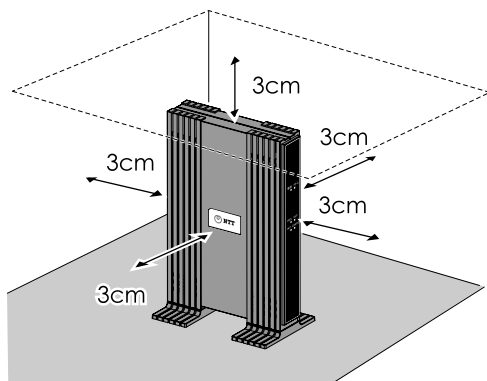
2 付属ネジで本商品とスタンドを固定します。

ネジ穴は本商品底面にあります。



3 安定した水平な場所に設置します。

本商品の設置面以外は 3cm 以上の空間を作るようにしてください。

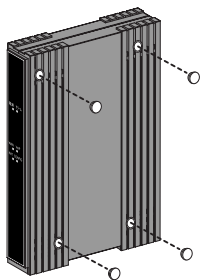


1-4-2 横置き

床面や卓上に、横置きで設置する方法を説明します。

1 付属の横置き用ゴム足を本商品に取り付けます。

4箇所に取り付けてください。



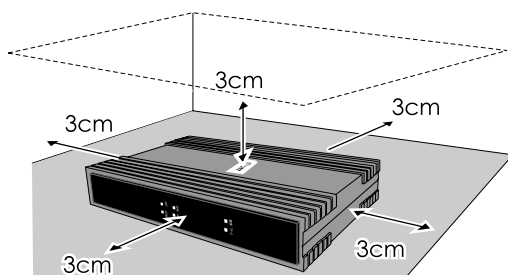
2 横置き用ゴム足を取り付けた面を下にして、安定した水平な場所に設置します。

本商品の設置面以外は3cm以上の空間を作るようにしてください。



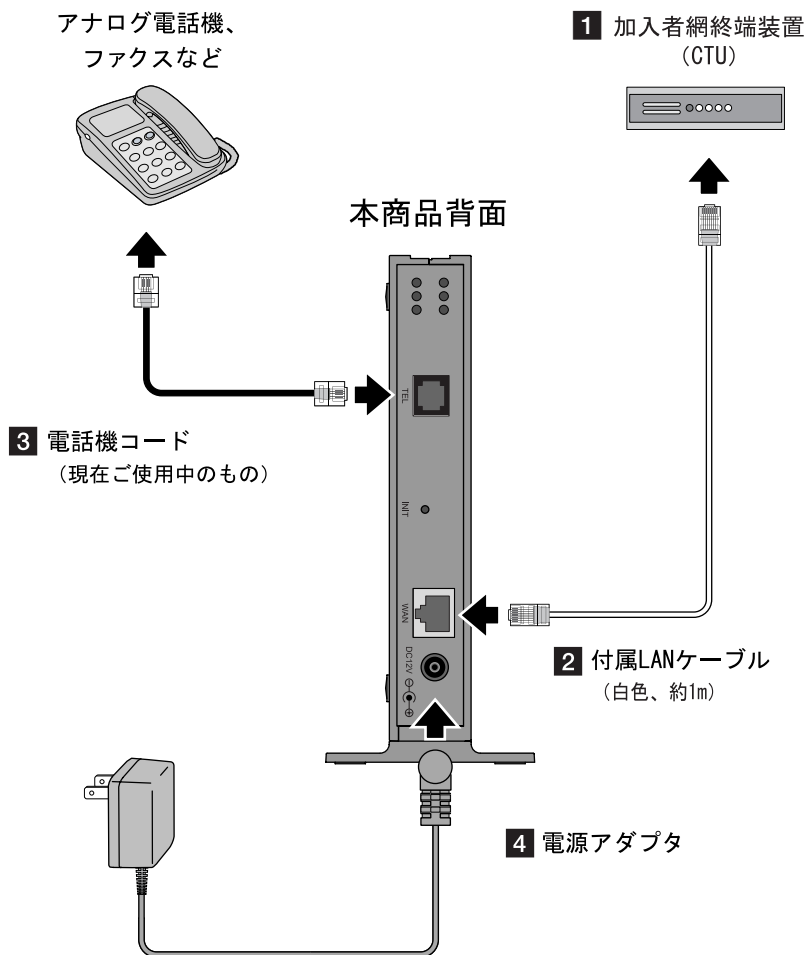
お願い

本商品の上に物を置かないでください。



1-5 本商品の接続

本商品と各周辺機器を接続します。



1 加入者網終端装置（以下、CTU）の再起動の必要がないことを確認します。

確認方法は、最新の『加入者網終端装置（CTU）ガイドブック』をご参照ください。

2 本商品の WAN ポートと CTU の LAN ポートを LAN ケーブルで接続します。

付属 LAN ケーブル（白色、約 1m）を使います。

LAN ケーブルは CTU のいずれの LAN ポートに接続しても構いません。正しく接続された場合、CTU の LAN ランプが点灯します。



お願い

本商品とCTUの間にHUBなどを接続しないでください。

3 本商品の TEL ポートと電話機を電話機コードで接続します。

現在ご使用中の電話機コードをお使いください。

4 電源アダプタを本商品の電源アダプタコード端子に接続します。

接続できる電話機について

本商品と接続できる電話機には以下のような制限があります。

本商品に接続する前に、ご使用の電話機の取扱説明書をご参照ください。

- ・ 本商品の TEL ポートは擬似的にアナログ電話回線と同様の環境を作っています。実際のアナログ電話回線とは異なるので通信機器によってはひかり電話をご利用できない場合があります。
- ・ ホームテレホンの内線電話機やデジタル電話機、G4 FAX などは接続できません。
- ・ ファクスやアナログモデム通信の送受信は、回線の状況によりご利用できない場合があります。
- ・ TEL ポートに接続できる電話機は 1 台のみです。

2 ひかり電話設定情報の取得

本商品にひかり電話設定情報を取得し、ひかり電話を利用できるようにします。

2-1 ひかり電話設定情報取得の流れ

本商品に電源を入れるだけで、自動的にひかり電話設定情報が設定されます。

電源を入れる

自動的にセルフテストが始まります。

自動的にひかり電話設定情報を取得

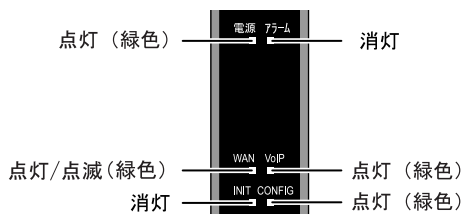
CONFIGランプが点灯/点滅（緑色）します。

※ このとき、本商品の電源は切らないでください。
故障の原因となります。

取得が終わると自動的に再起動します。

ひかり電話設定情報の設定完了

電源ランプが点灯し、INITランプとアラームランプが消灯します。
VoIPランプとCONFIGランプが点灯し、ひかり電話がご利用できます。



お知らせ

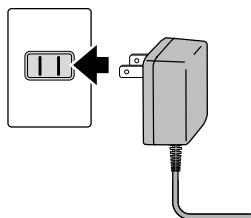
実際の操作方法は次ページ以降をご参照ください。

2-2 ひかり電話設定情報の取得方法

本商品が正しく接続されているか確認したあと、本商品の電源を入れます。

電源を入れると、自動的にセルフテストが始まります。

1 電源アダプタをコンセントに差し込みます。



本商品に電源が入り、自動的にセルフテストが始まります。

セルフテスト中は INIT ランプ（緑色）、アラームランプ（赤色）が同時に点灯します。



お知らせ

- ・ CONFIG ランプ（緑色）の点灯はすぐに消えます。
- ・ その他のランプは接続状況に応じて変化します。

セルフテスト完了例



電源ランプが点灯し、アラームランプが消灯していれば、本商品は正常に動作しています。

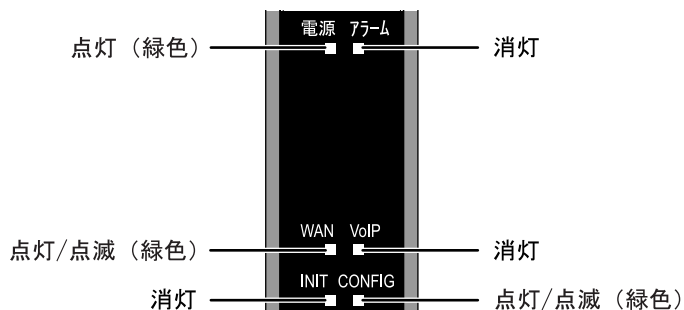
セルフテストが終了すると自動的にひかり電話設定情報の取得が始まります。（👉 p. 24）



お知らせ

セルフテストで異常が発見されるとアラームランプが点滅します。再度、接続が正しいか見直し、電源を入れなおしてください。状況が改善されない場合は、故障の可能性があります。お問い合わせ窓口（👉 p. 82）へご連絡ください。

2 ひかり電話設定情報の取得が始まります。



ひかり電話設定情報の取得中は、CONFIG ランプ (緑色) が点灯/点滅します。



お願い

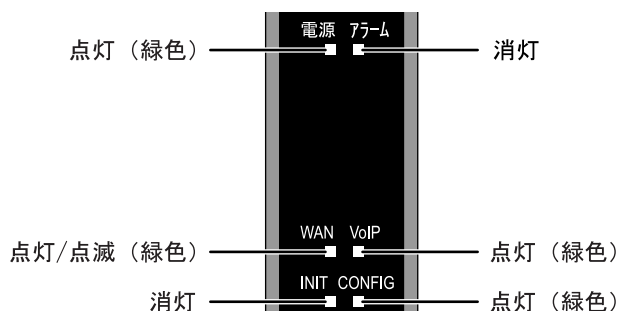
このとき、本商品の電源は切らないでください。
故障の原因となります。



お知らせ

本商品を起動したときは、必ずひかり電話設定情報の取得を始めます。

ひかり電話設定情報取得完了例



電源ランプが点灯し、INIT ランプとアラームランプが消灯していれば、本商品は正常に動作しています。

VoIP ランプと CONFIG ランプが点灯していれば、ひかり電話をご利用できます。



お知らせ

CONFIGランプが橙色に点灯/点滅しているときは、ひかり電話設定情報の取得に失敗しています。

以下の点を確認して、本商品を再起動してください。 (👉 p. 69)

- CTUの電源は入っていますか？
- 本商品と各周辺機器の接続は正しいですか？ (👉 p. 20)

3 電話機のご使用

本章では、ひかり電話を利用した電話機の使用方法を説明します。

3-1 ひかり電話ご利用に関するご注意

ここではひかり電話をご利用する際に知っておいていただきたいこと、注意していただきたいことを説明しています。

ひかり電話をご利用する前にご確認ください。

ご利用の前に

- ・ ひかり電話をご利用する前には、必ず前面の VoIP ランプが緑色に点灯していることをご確認ください。
- ・ 次の場合、ひかり電話はご利用できません。
 - － 停電時
 - － 本商品の電源が切れている
 - － 本商品のひかり電話設定情報の取得に失敗している
 - － 本商品が再起動中
- ・ ひかり電話通話中に本商品の電源が切れた場合や再起動中、システム更新中は、通信が切断されます。
- ・ ひかり電話の通話品質は、回線の接続状況によって十分な帯域が確保できない場合に低下することがあります。
- ・ ひかり電話でファクスやアナログモデム通信した場合、または音声ガイドなどで通話中にプッシュ信号の入力が必要な場合は、通信に失敗することがあります。
通信が失敗した場合でも、失敗するまでの通信に対して使用料金がかります。
- ・ 接続する電話機の ACR などの機能が動作している場合、ひかり電話が利用できないことがあります。必ず ACR などの機能は停止させてください。

緊急通報について

本商品は緊急通報（警察、海上保安、消防）にも対応しています。

一般の電話と同じように、ダイヤルしてください。

3-2 発信(電話をかける)

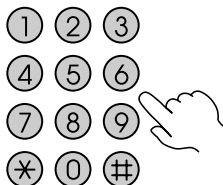
本商品の TEL ポートに接続した電話機から発信します。

1 電話機のハンドセット(受話器)を取り上げます。

ハンドセット(受話器)から「ツー」という発信音が聞こえます。



2 相手の電話番号をダイヤルします。



呼出音が聞こえます。

3 相手の方が出たら、会話します。

4 会話が終われば、ハンドセット(受話器)を置きます。



お願い

お使いの電話機のACR機能、LCR機能はオフにしてください。



お知らせ

続けてひかり電話をご利用する場合は、ハンドセット(受話器)を3秒以上置いたあとにダイヤルしてください。

3-3 着信(電話をうける)

着信があると、TEL ポートに接続した電話機に着信します。
そのとき TEL ポートに接続された電話機から着信音が鳴ります。

1 電話機の着信音が鳴ります。



お知らせ

前面のVoIPランプが緑色に点滅することで、着信がわかります。

2 電話機のハンドセット(受話器)を取り上げて、相手と会話をします。

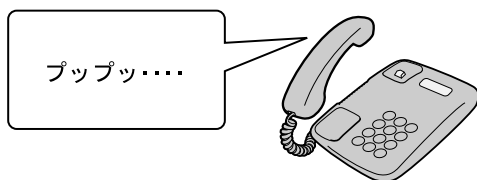
3 会話が終われば、ハンドセット(受話器)を置きます。



3-4 キャッチホン

キャッチホン契約をされている場合は、通話中に他の電話から着信があったときに割込音でお知らせします。

- 1** 通話中に他の電話から着信があった場合は、ハンドセット（受話器）から「プップッ…」と割込音が聞こえます。



- 2** 相手方にキャッチホンが入ったことを伝え、フッキングします。

通話中だった相手は保留状態になります。



お知らせ

フッキングの操作方法是ご使用の電話機によって異なります。
詳しくは電話機の取扱説明書をご参照ください。

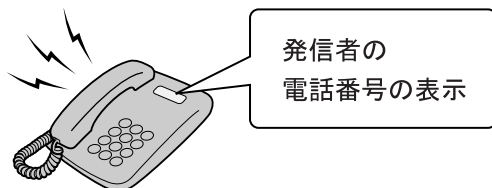
3 会話が終われば、再度フッキングします。

保留中だった相手と通話できます。



3-5 ナンバー・ディスプレイ

ナンバー・ディスプレイ契約をされている場合は、電話機に発信者の電話番号が表示されます。



お知らせ

- ・ ナンバー・ディスプレイ対応の電話機が必要です。
表示方法は電話機の取扱説明書をご参照ください。
- ・ 電話機によっては、発信者の電話番号などが正しく表示されないことがあります。
- ・ 発信者の電話番号が表示されない場合は、表示されない理由が電話機に表示されます。
表示内容を確認して電話に出ることができます。
- ・ 表示内容は、ご使用の電話機によって異なります。
詳しくは電話機の取扱説明書をご参照ください。

3-6 発信者番号通知

相手先にこちらの電話番号を通知できます。

●発信時のダイヤル操作

ひかり電話のご契約内容により、ダイヤル操作が異なります。

契 約	ダイヤル操作		
	相手番号	184+相手番号	186+相手番号
通常通知 (通話ごと非通知)	○	×	○
通常非通知 (回線ごと非通知)	×	×	○

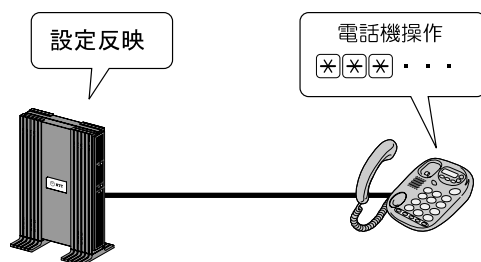
○：通知する ×：通知しない

4 電話機からの設定

本商品に接続されたアナログ電話機のダイヤル操作で、本商品を設定/操作できます。

4-1 電話機から設定

アナログ電話機の簡単なダイヤル操作で、本商品を設定/操作できます。



操作時の注意

- ・ PB（プッシュボタン）対応の電話機のみ対応です。
DP（ダイヤルパルス）電話機では操作できません。
- ・ ダイヤル操作中（設定確認音「ププ ププ ププ」が聞こえる前）に、ハンドセット（受話器）を置くと、設定/操作は無効となります。
- ・ ダイヤル操作時間は 30 秒です。30 秒を越えると受話器から通知音「ツーツーツー」が鳴り、すべての操作が無効になります。
- ・ ダイヤルのプッシュ操作間が 4 秒以上経過すると、受話器から通知音「ツーツーツー」が鳴り、すべての操作が無効になります。

4-2 操作方法

ここでは、本商品の機能を利用するためのダイヤル操作を紹介します。

機 能	概 要	参照
バージョンアップ	本商品のファームウェアを最新のものにバージョンアップする方法を設定します。	p.35
再起動	本商品を再起動します。	p.42

4-2-1 バージョンアップ

本商品は電源投入時、および定期的（1 日 1 回）に、当社のバージョンアップお知らせ用サーバと通信を行い、最新のファームウェアの有無を自動確認します。

最新のファームウェアを検知した場合、本商品ではバージョンアップ方法として次の三種類を用意しています。

方 法	概 要	参 照
即時更新	サーバに最新のファームウェアを確認した場合、即時に自動更新します。	p. 36
定時更新	サーバに最新のファームウェアを確認した場合、指定された時間から 1 時間以内に自動更新します。	p. 38
手動更新 (初期設定)	サーバに最新のファームウェアを確認した場合、手動操作により最新のファームウェアへ更新します。	p. 40

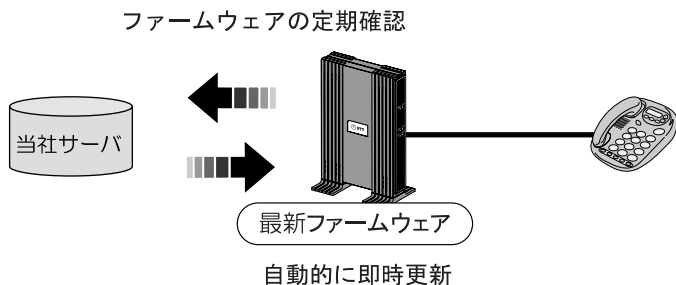


お知らせ

- ・本商品の設定Web画面からも設定できます。 (👉 p. 63)
- ・バージョンアップ方法を手動更新に設定している際の最新ファームウェアの有無の確認については「6-3 ファームウェアの更新」 (👉 p. 70) をご参照ください。

即時更新

サーバに最新のファームウェアを確認した場合、即時に自動更新します。



お知らせ

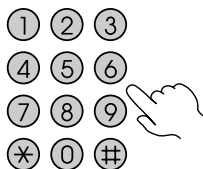
ひかり電話使用中および、使用後の一定時間はファームウェアの更新は実行されません。

1 電話機のハンドセット(受話器)を取り上げます。

ハンドセット（受話器）から「ツー」という発信音が聞こえます。



2 * * * 8 8 1 # # をダイヤルします。

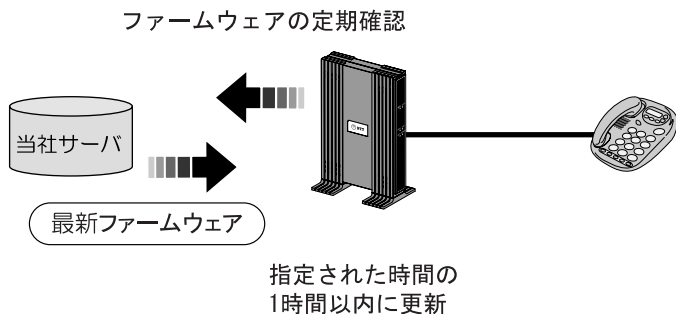


ハンドセット(受話器)から「ププ ププ ププ ツーツーツー…」
という音が聞こえ、設定が反映されます。

3 ハンドセット(受話器)を置きます。

定時更新

サーバに最新のファームウェアを確認した場合、指定された時間（0:00～23:00）から 1 時間以内に自動更新します。



お知らせ

ひかり電話使用中および、使用後の一定時間はファームウェアの更新は実行されません。

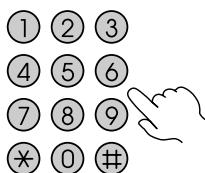
1 電話機のハンドセット(受話器)を取り上げます。

ハンドセット（受話器）から「ツー」という発信音が聞こえます。



2 * * * 8 8 2 ● ● # # をダイヤルします。

●●に定時更新の時間（00～23）を入力してください。



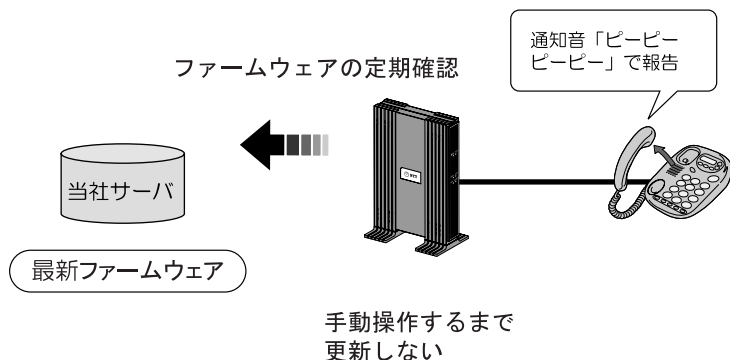
例 6:00 = 06
23:00 = 23

ハンドセット(受話器)から「ププ ププ ププ ツーツーツー…」
という音が聞こえ、設定が反映されます。

3 ハンドセット(受話器)を置きます。

手動更新

サーバに最新のファームウェアを確認した場合、手動操作により最新のファームウェアへ更新します。



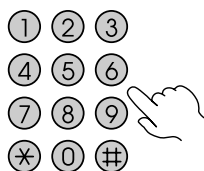
手動操作によるファームウェアの更新については「6-3 ファームウェアの更新」(👉 p. 70) をご参照ください。

1 電話機のハンドセット(受話器)を取り上げます。

ハンドセット(受話器)から「ツー」という発信音が聞こえます。



2 * * * 8 8 9 # # をダイヤルします。



ハンドセット(受話器)から「ププ ププ ププ ツーツーツー…」
という音が聞こえ、設定が反映されます。

3 ハンドセット(受話器)を置きます。

4-2-2 再起動

本商品を再起動させます。



お知らせ

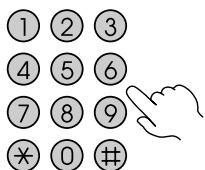
- ・ハンドセット（受話器）を置いた直後に着信があった場合は、通話終了から一定時間後に再起動します。
- ・再起動中は通話できません。

1 電話機のハンドセット(受話器)を取り上げます。

ハンドセット（受話器）から「ツー」という発信音が聞こえます。



2 * * * 9 9 * 9 9 # # をダイヤルします。



ハンドセット(受話器)から「ププ ププ ププ ツーツーツー…」という音が聞こえます。

3 ハンドセット(受話器)を置きます。

本商品が再起動し、セルフテストが始まります。

セルフテストが終了すると、ひかり電話設定情報の取得を始めます。



お知らせ

ダイヤル操作後、60秒以内にハンドセット（受話器）を置かないと、操作が無効になります。

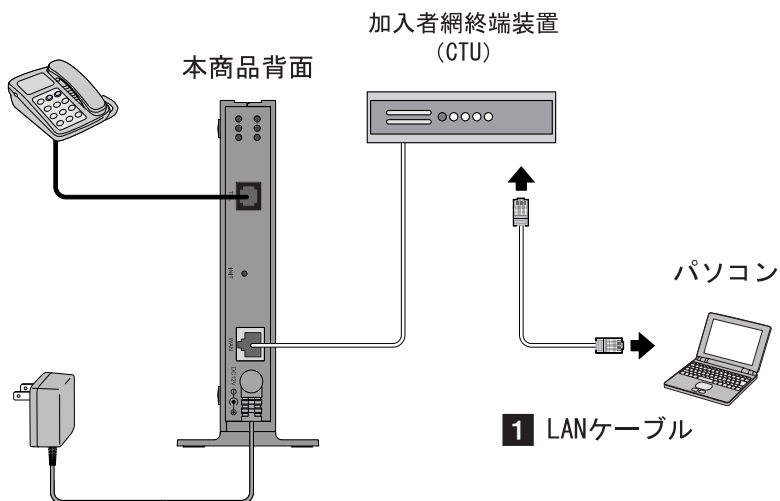
5 Web設定

電話機からの設定のほかに、パソコンから本商品の設定 Web 画面を呼び出し、設定ができます。

5-1 パソコンとの接続

本商品にアクセスするための IP アドレスを確認します。

- 1 CTU の LAN ポートとパソコンの LAN ポートを、市販 LAN ケーブルで接続します。




- 2 パソコンで Web ブラウザを起動します。

3 Web ブラウザのアドレス欄に、「https://ctu.fletsnet.com/」 と入力し、Enter キーを押します。



CTU 設定のログイン画面が表示されます。

 **NTT西日本** **CTU設定**

ログイン

○ 下記の【ご確認(必ずお読みください)】の内容に同意いただき、『お客様ID』および『アクセスパスワード』を、お申込時にNTT西日本よりお知らせした『お申込内容のご案内』にてご確認の上入力し、『ログイン』ボタンをクリックしてください。

【ご確認(必ずお読みください)】

【フレッツ・光プレミアムのご利用にあたって】

この度は「フレッツ・光プレミアム」をお申込みいただき、誠にありがとうございます。

本サービスにより、お客様がインターネットをご利用になる場合は、インターネットサービスプロバイダ種（以下、ISP種）から交付された情報を設定画面から設定していただく必要があります。

なお、設定された内容につきましては、当社のIP通信網内に登録されますのでご了承ください。登録された情報につきましては、ISP種への接続、保守（故障対応を含みます）、その他本サービスに係る業務の実施に必要な範囲内で利用いたします。

ISP種への接続において、当社のIP通信網内に登録される情報については、

☒ 同意する ☐ 同意しない

お客様ID

アクセスパスワード

4 「お客様 ID」、「アクセスパスワード」を入力し、ログイン をクリックします。

TOP 画面が表示されます。

 **NTT西日本**

CTU設定

TOP [ログアウト](#) / [ヘルプ](#)

設定項目を選択してください

かんたん設定

☐ 接続に必要な最小限の設定を行います。

詳細設定

☐ より詳細な設定を行います。

ファイアウォール設定

☐ ファイアウォールの設定を行います。

ログ・ステータス参照

設定反映

設定取消

初期化

ログアウト

TOP

●接続先情報

☐ 『更新』をクリックすると、最新の接続状態が確認できます。

接続先	接続先名	接続状態	更新	接続/切断
1	インターネット			<input type="button" value="接続"/>
2				未設定
3				未設定
4	携帯電話			<input type="button" value="接続"/>
5	モバイルブロードバンド			<input type="button" value="接続"/>

●操作上の留意事項

- 新たに作った設定を有効にするには、TOP画面の「設定反映」ボタンをクリックしてください。
- CTUの設定を終了する場合は、必ずCTU設定の画面上で「ログアウト」を行ってください。
ログアウト操作をせずにブラウザを終了すると、次にログインが可能になるまで時間がかかる場合があります。
- ブラウザの「戻る」機能は使用しないでください。使用した場合、画面が表示されない場合があります。

5 TOP 画面のメニューリストから **詳細設定** をクリックします。

接続先詳細設定画面が表示されます。

 **NTT 西日本**

CTU 設定

TOP > 詳細設定 ログアウト / ? ヘルプ

設定項目を選択してください

◆ 接続先詳細設定

- 接続先詳細設定

◆ ルータ機能設定

- DHCPサーバ機能設定
- DHCPサーバ機能設定 (LAN側固定IP/なし) 出し
- ステディックルーティングテーブル設定
- 静的アドレス変換設定 (ポート指定)
- 静的アドレス変換設定 (ポート変換)
- UPnP機能設定
- unnumbered機能設定
- ドメイン間い合わせ先設定

戻る

※ 新たに行った設定を有効にするには、TOP画面の「設定反映」ボタンをクリックしてください。

◆ 接続先詳細設定

● 接続先詳細設定 編集

接続先	接続先名	接続ユーザ名	接続パスワード	プライマリDNS	セカンダリDNS	自動再接続	認証方法	MTU自動調整	優先順位
1			*****	auto	auto	する	自動判別	する	1
2				auto	auto	する	自動判別	する	2
						する	自動判別	する	

6 画面左のメニューから **DHCP サーバ機能設定** をクリックします。

設定内容が表示されます。

46 Web 設定

7 「ひかり電話」の「払い出し IP アドレス」を確認します。

DHCP サーバ機能設定（LAN 側固定 IP 払い出し）」の「備考」欄に「ひかり電話」と表示されている IP アドレスが、本商品に設定されている IP アドレスです。

 **NTT 西日本**

CTU 設定

TOP > 詳細設定 ログアウト / ? ヘルプ

設定項目を選択してください

- ◆ 接続先詳細設定
 - 接続先詳細設定
- ◆ ルータ機能設定
 - 静的アドレス変換設定 (ポート指定)
 - DHCPサーバ機能設定
 - DHCPサーバ機能設定 (LAN側固定IP払い出し)
 - スタティックルーティングテーブル設定
 - 静的アドレス変換設定 (ポート指定)
 - 静的アドレス変換設定 (ポート変換)
 - UPnP機能設定
 - unnumbered機能設定
 - ドメイン問い合わせ先設定

戻る

※ 新たにを行った設定を有効にするには、TOP画面の「設定反映」ボタンをクリックしてください。

● DHCPサーバ機能設定 編集

機能の使用	する
CTUのIPアドレス	192.168.24.1
マスク長	24
払い出し開始IPアドレス	192.168.24.51
払い出し個数	50
リース期間(分)	60

● DHCPサーバ機能設定 (LAN側固定IP払い出し) 追加

No.	払い出し IP アドレス	MACアドレス	備考	
1	192.168.24.2		ひかり電話	編集
2				編集

● スタティックルーティングテーブル設定 追加

No.	適用する	送信先	マスク長	メチ	
-----	------	-----	------	----	--

8 画面右上のログアウト をクリックします。

ログアウトします。

5-2 設定Web画面の表示

確認した IP アドレスを利用して、本商品にアクセスすることで、管理メニューが表示されます。

設定の変更や、ご使用中の機器状態の確認ができます。



お知らせ

- ・ Webブラウザは下記のバージョンに対応しています。
＜Windows XP/2000/Me/98SE/98の場合＞
- ・ Microsoft Internet Explorer Ver. 5.5以上
- ・ Netscape Navigator Ver. 7.0以上
＜Macintosh (Mac OS X以降/Mac OS 9以前)の場合＞
- ・ Microsoft Internet Explorer Ver. 5.0以上
- ・ Netscape Navigator Ver. 7.0以上

1 Web ブラウザを起動します。

2 Web ブラウザのアドレス欄に、IP アドレスを入力し、Enter キーを押します。

「5-1 パソコンとの接続」(👉 p. 43) で確認した IP アドレスを「http://」に続けて入力してください。



ネットワークパスワードの入力画面が表示されます。



※ご使用の Web ブラウザや OS のバージョンによって画面表示は異なりますが、入力が必要な項目は同じです。

2 次のユーザー名およびパスワードを半角で入力し、**OK** をクリックします。

・ユーザー名 : admin

・パスワード : admin

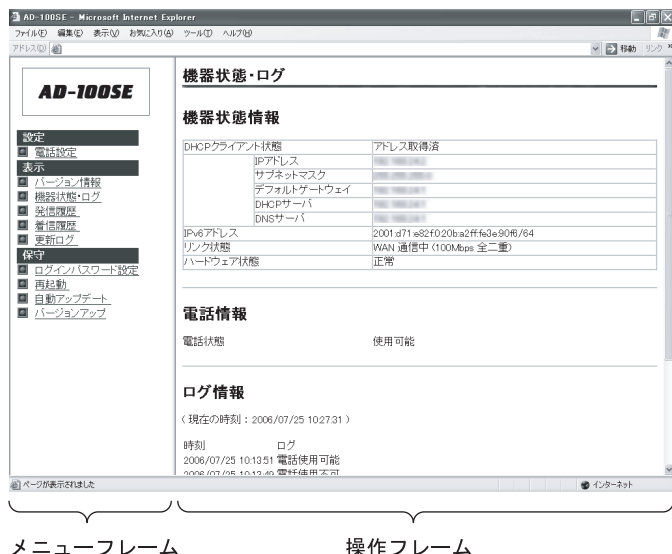


STOP お願い

このユーザー名、パスワードは初期値です。運用開始時には、セキュリティの観点から、ユーザー名とパスワードを変更して使用されることをお勧めします。 (👉 p. 60)

なお、本商品のログインパスワードを忘れた場合は、「6-1 本商品の初期化」 (👉 p. 68) を参照し、初期設定に戻してご使用ください。





本商品の管理メニューが表示されます。



管理メニューは、メニューフレームと操作フレームに分かれています。メニューフレームから、各メニューを選択すると、操作フレームに設定ページや関連情報が表示されます。



お知らせ

- ・操作フレーム右上にある  マークをクリックすると、各ページのヘルプが表示されます。
- ・説明に使用している画面表示は、お使いのWebブラウザやOSバージョンによって異なります。
- ・お使いのWebブラウザやWebブラウザの設定により、説明されている操作を行った際に、Webブラウザが以前に保存していた内容を表示する場合があります。この場合は、Webブラウザのインターネット一時ファイル（キャッシュ）を削除してから、画面を更新してください。（詳しくは、各Webブラウザのヘルプをご参照ください。）
- ・回線の状況や設定によっては、設定内容がWebブラウザに表示されるまでに時間がかかる場合があります。
- ・Webブラウザの （戻る）、（進む）や、（更新）のボタンを使用しないでください。本商品への操作が正しく行われない場合があります。

5-3 メニュー一覧

本商品では以下のメニューを用意しています。

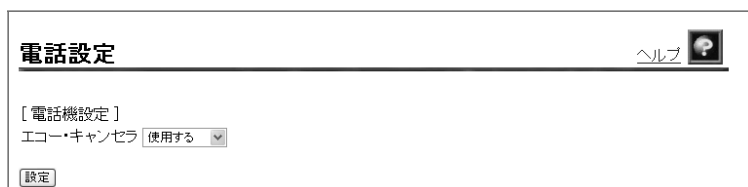
メニュー		参 照
設定	電話設定	p. 52
表示	バージョン情報	p. 53
	機器・状態ログ	p. 54
	発信履歴	p. 57
	着信履歴	p. 58
	更新ログ	p. 59
保守	ログインパスワード設定	p. 60
	再起動	p. 62
	自動アップデート	p. 63
	バージョンアップ	p. 65

5-3-1 電話設定

電話設定画面では、本商品に接続する端末機の設定を行います。

1 メニューフレームの 電話設定 をクリックします。

操作フレームに電話設定画面が表示されます。



● [エコー・キャンセラ]

ファクス通信時にエコー・キャンセラを使用するか設定します。
ファクス通信が正常にできない場合は「使用しない」に設定してお試しください

- ・ 使用する（初期値）
- ・ 使用しない

5-3-3 機器・状態ログ

通信が途切れた時など、障害の有無を参照することができます。
また、ログ内容により機器状態の変化を知ることができます。

1 メニューフレームの 機器・状態ログ をクリックします。

操作フレームに機器状態・ログ画面が表示されます。

機器状態・ログ	
機器状態情報	
DHCPクライアント状態	アドレス取得済
IPアドレス	192.168.1.102
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	192.168.1.1
DHCPサーバ	192.168.1.1
DNSサーバ	192.168.1.1
IPv6アドレス	2001:0000:0000:0000:0000:0000:0000:0000
リンク状態	WAN 通信中 (100Mbps 全二重)
ハードウェア状態	正常
電話情報	
電話状態	使用可能
ログ情報	
(現在の時刻: 2006/07/25 10:27:31)	
時刻	ログ
2006/07/25 10:13:51	電話使用可能
2006/07/25 10:13:49	電話使用不可
2006/07/25 10:13:38	電話使用可能

機器状態情報

- [DHCP クライアント状態]
DHCP クライアントの現在の状態が表示されます。
- [IPv6 アドレス]
本商品が取得した IPv6 アドレスが表示されます。
- [リンク状態]
Ethernet LAN インタフェースのリンク状態が表示されます。
 - 「通信中」 接続が確立しています。
動作モード（10Mbps/100Mbps、全二重/半二重）も合わせて表示されます。
 - 「停止中」 接続機器とのリンクが確立していません。
 - 「異常」 何らかの異常が発生し、停止しています。
- [ハードウェア状態]
本商品のハードウェア状態が表示されます。
 - 「正常」 ハードウェアに問題はありません。
 - 「異常」 何らかの異常が検知されています。

電話情報

電話の状態が表示されます。

- [電話状態]
ひかり電話サーバへの接続、登録状態が表示されます。
 - 「使用不可」 ひかり電話サーバへの登録に失敗しています。
 - 「接続待ち」 ひかり電話サーバへの接続に失敗しています。
 - 「接続中」 ひかり電話サーバに接続中です。
 - 「使用可能」 ひかり電話サーバへの登録が正常に行われました。

ログ情報

ログ情報には、起動直後からメモリ上に蓄積されているログの内容が、最新のものから順に表示されます。



お知らせ

- ・最大200件までのログが蓄積されます。
200件を越えると、古いものから順に削除されます。
- ・本商品の起動時点を0時とする相対時刻で表示されている場合があります。ひかり電話設定情報を取得することで、正しい時刻が設定されます。(👉 p. 22)
- ・ひかり電話設定情報を取得する前に再起動を繰り返した場合、1970年を起点とした日時でログが残ることがありますが、異常ではありません。

5-3-4 発信履歴

本商品から発信した相手の電話番号や発信時刻などの履歴情報が表示されます。

1 メニューフレームの 発信履歴 をクリックします。

操作フレームに発信履歴画面が表示されます。

発信履歴

発信履歴情報

発信時間	宛先番号	終了時間	種別	要因
2006/07/21 15:03:28	090-1234-5678	2006/07/21 15:03:41	通話終了	自切断
2006/07/21 15:01:13	090-1234-5678	2006/07/21 15:01:21	通話終了	自切断



お知らせ

発信履歴は、電源を切ると登録データが消去されます。

5-3-5 着信履歴

本商品で着信した相手の電話番号や着信時刻などの履歴情報が表示されます。

1 メニューフレームの 着信履歴 をクリックします。

操作フレームに着信履歴画面が表示されます。

着信履歴

着信履歴情報

着信時間	発番号	終了時間	種別	要因
2006/07/21 15:03:58	XXXXXXXXXX	2006/07/21 15:04:00	着信中止	接続先切断



お知らせ

着信履歴は、電源を切ると登録データが消去されます。

5-3-6 更新ログ

本商品で実施されたファームウェア更新のログが表示されます。


ログは最新のものから順に最大 20 件表示されます。

時刻の設定が行われていない場合には、機器起動時点を 0 時とする相対時刻が表示されます。

時刻の設定が行われている場合には、絶対時刻が表示されます。

1 メニューフレームの 更新ログ をクリックします。

操作フレームに更新ログ画面が表示されます。

更新ログ					ヘルプ 
実行日時	結果	旧バージョン	新バージョン	要因	更新種別
2006/08/03 18:01:04	OK	01.11	01.20	ファーム正常	即時ファーム更新
2006/08/03 17:21:52	NG	01.11	-	終話待ちエラー	即時ファーム更新
2006/08/01 2:10:29	OK	01.10	01.11	ファーム正常	定時ファーム更新
2006/07/20 12:20:56	OK	01.04	01.00	ファーム正常	手動ファーム更新
2006/07/20 11:21:52	NG	01.04	-	チェックサムエラー	手動ファーム更新
2006/07/10 17:42:21	OK	01.00	01.00	ファーム正常	ローカルファーム更新



お知らせ

最大20件までのログが表示されます。

20件を超えると、古いものから順に削除されます。


5-3-7 ログインパスワード設定

本商品へアクセスするためのユーザ名、パスワードを変更します。

1 メニューフレームの ログインパスワード設定 をクリックします。

操作フレームにログインパスワード設定画面が表示されます。

ログインパスワード設定

ヘルプ

本装置にログインするためのユーザ名、パスワードを変更することができます。
ユーザ名をクリックしてください。

ユーザ名


admin

2 登録を変更する ユーザ名 をクリックします。

登録画面が表示されます。

ここでは「admin」を例に説明しています。

ログインパスワード設定

ヘルプ

ユーザ名

admin

パスワード

パスワードの確認入力

設定

戻る

3 登録内容を変更します。



お知らせ

- ・ 32 文字以内の半角英数文字および記号が使用できます。
ただし、〈〉¥' " ? & % = : ; @ / は使用できません。
- ・ 大文字と小文字は区別されます。
- ・ パスワードおよびパスワードの確認入力欄の入力文字は、すべて“●”や“*”に置き換わって表示されます。
- ・ パスワードの確認入力欄で異なるパスワードを入力した場合は、エラー画面が表示されます。
パスワード、パスワードの確認入力欄の入力操作をやり直してください。
- ・ ユーザ名またはパスワードを空白にすることができません。
また、スペースのみで設定することもできません。

4 設定 をクリックします。



お知らせ

- ・ 新しいユーザ名、パスワードが設定されると、別の画面に移るときにネットワークパスワードの入力ダイアログボックスが表示されます。新しく設定したユーザ名、パスワードを入力すると、引き続きWebブラウザによる操作ができます。詳しくは「5-2 設定 Web画面の表示」(👉 p. 48)を参照してください。
- ・ 設定したログインユーザ名やパスワードを忘れて、本商品へアクセスできなくなった場合は、初期設定で起動することができます。「6-1 本商品の初期化」(👉 p. 68)を参照してください。

5-3-8 再起動

本商品では、Web ブラウザから本商品を再起動することができます。

1 メニューフレームの **再起動** をクリックします。

操作フレームに再起動画面が表示されます。

再起動

現在の接続を一旦切断した後、機器を再起動します。

2 **再起動** をクリックします。

本商品の再起動中の画面が表示され、本商品が再起動します。

再起動

機器のLEDで再起動を確認した後、再表示ボタンをクリックして画面を再表示してください。



お知らせ

再起動中は、本商品にアクセスできません。

3 アラームランプが消灯すれば再起動は完了です。

再表示 をクリックします。

5-3-9 自動アップデート

ファームウェアの自動アップデートの方法を設定します。

1 メニューフレームの 自動アップデート をクリックします。

操作フレームに自動アップデート画面が表示されます。

2 「アップデート設定」の方法を設定します。

自動アップデート

ヘルプ ?

[現在のバージョン]

現在のファームウェアバージョン 00.00.00

[アップデート設定]

ファームウェア更新の起動種別 手動更新 ▼

設定

[ファームウェア更新情報]

現在のファームウェア状態: 新しい更新はありません。

更新確認

● [アップデート設定]

ファームウェアを更新するタイミングを設定します。

- ・ 即時更新 : サーバに最新のファームウェアを発見した場合、即時に自動更新します。
- ・ 定時更新 : サーバに最新のファームウェアを発見した場合、指定された時間 (0:00~23:00) から 1 時間以内に自動更新します。
- ・ 手動更新 : サーバに最新のファームウェアを確認した場合、手動操作により最新のファームウェアへ更新します。(初期値) (👉 p. 70)

● [現在のファームウェア更新情報]

更新確認 をクリックすると、サーバに最新のファームウェアがあるか表示されます。



お知らせ

この機能は更新情報の確認だけで、実際にファームウェアは更新されません。

また、「アップデート設定」を「即時更新」に設定していても更新されません。その場合は本商品が実施する定期確認のタイミングで更新されます。(👉 p. 35)

3 設定 をクリックします。

設定内容が保存され、反映されます。

5-3-10 バージョンアップ

自動アップデート機能 (👉 p. 63) や「バージョンアップお知らせ機能」 (👉 p. 70) によるファームウェアの更新ができないときに、LAN ポートにパソコンを接続して、手動でファームウェアのバージョンアップができる機能です。

バージョンアップ用のファームウェアファイルは当社ホームページ (👉 巻末) にて公開しています。



お知らせ

- ・通常は「バージョンアップお知らせ機能」を使用して最新ファームウェアの確認、バージョンアップをしてください。(👉 p. 70)
- ・説明に使用している画面は、ご使用のWebブラウザやOSのバージョンによって異なりますが、手順や入力する内容は変わりません。

1 最新のファームウェアをパソコン上の適当なディレクトリ (フォルダ) に置きます。



お願い

ファームウェアファイルのディレクトリ (フォルダ) 名には半角英数記号文字を使用し、全角文字および半角カナを使用しないでください。ファームウェアのバージョンアップができないことがあります。

2 メニューフレームから、バージョンアップ をクリックします。

操作フレームにファームウェアのバージョンアップ画面が表示されます。

ファームウェアのバージョンアップ

ファームウェアのファイル名・ディレクトリ名には、全角文字及び半角カナを使用しないでください。

ファームウェアファイル名

ファームウェア転送後、自動的にフラッシュメモリへの書き込みを行います。書き込み中を表すLEDの点滅が終わるまでは機器の電源を切らないでください。また、バージョンアップ中はWEBアクセスなどの操作も行わないでください。

フラッシュメモリへの書き込み中に電源を切ると、機器が動作しなくなります。

3 参照 をクリックします。

ファイルの選択画面が表示されます。

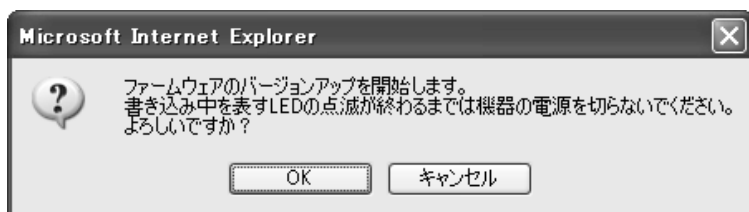
4 ファームウェアファイルを選択し、開く をクリックします。

バージョンアップ画面に戻ります。



5 機器へのファームウェア転送 をクリックします。

確認画面が表示されます。



6 OK をクリックします。

バージョンアップが開始され、完了すると自動的に再起動します。



お願い

ファームウェアをフラッシュメモリに書き込みます。書き込み中は、前面のWAN、INIT、アラーム、CONFIGの各ランプが点滅します。ランプの点滅が終わるまでは、本商品の電源を切らないでください。フラッシュメモリへの書き込み中に電源を切ると、本商品が動作しなくなります。



お知らせ

本商品には、補助記憶装置としてフラッシュメモリを内蔵しています。各種設定内容やファームウェアは、フラッシュメモリに書き込むことで電源供給が途切れても内容が保持されます。

6 保守機能

6-1 本商品の初期化


本商品に保存された全設定を初期化し、工場出荷時の状態に戻します。

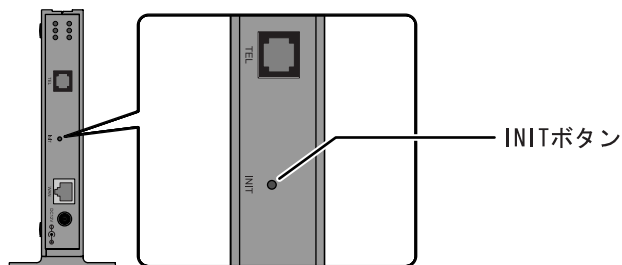
1 WAN ポートに接続している LAN ケーブルを外します。

2 本商品に電源を入れた状態で、本商品背面にある INIT ボタン を約 5 秒間押下します。


前面の各ランプが点滅します。

STOP お願い
アラームランプが消灯するまで、本商品の電源を切らないでください。

 お知らせ
爪楊枝などの先端の細い棒状のものをご使用ください。



アラームランプが消灯すると初期設定で再起動します。

 お知らせ

- ・再起動が完了したあともINITボタンを押し続けると、本商品は再起動を繰り返します。
- ・本商品を当社に返却される場合は、手順**2**が完了した状態でご返却ください。
- ・引き続き、本商品をご使用される場合は、WANポートにLANケーブルを接続してください。

6-2 本商品の再起動

本商品を再起動させます。

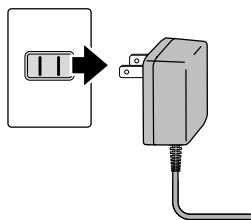


お知らせ

再起動中は通話できません。

1 電源アダプタをコンセントから引き抜きます。


本商品の電源が切れます。

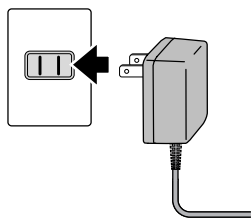


2 5 秒以上時間をあけて、電源アダプタをコンセントに差し込みます。

セルフテストが始まります。

セルフテストが終了すると、ひかり電話設定情報の取得を始めます。

( p. 23)



6-3 ファームウェアの更新

本商品は「バージョンアップお知らせ機能」により、自動的に最新のファームウェアを確認する機能があります。

ファームウェアの更新方法には次の3つがあります。

- ・手動更新
- ・即時更新
- ・定期更新

本章では手動更新について説明しています。その他のバージョンアップ方法については「4-2-1 バージョンアップ」(👉 p. 35)をご参照ください。

ファームウェアとは

ファームウェアとは、本商品の基本的な動作を制御するために組み込まれたソフトウェアのことです。

ファームウェアをバージョンアップすることで、本商品の機能を向上することができます。また、ご利用のひかり電話サービスによっては、古いファームウェアのままお使いいただくと、一部機能が正常に動作しない可能性もあります。

常に最適な状態で機器をご使用いただくために、最新のファームウェアにバージョンアップしながらご使用いただくことをお勧めします。

バージョンアップお知らせ機能とは

本商品の電源投入時、および定期的（1日1回）に、当社のバージョンアップお知らせ用サーバと通信を行い、最新のファームウェアの有無を自動確認します。

最新のファームウェアを確認した場合は、以下の方法でお客様に通知します。

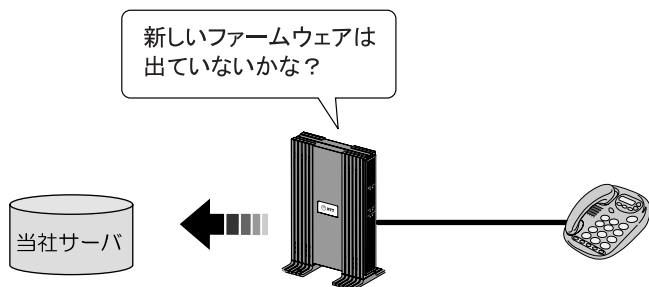
- ・ **電話機からの音でお知らせする** (📞 p. 73)

本商品に接続された電話機のハンドセット（受話器）を取り上げた際に、通知音が変わります。（「ピーピーピーピー」という音がDT音（「ツー」）の前に送出されます。）

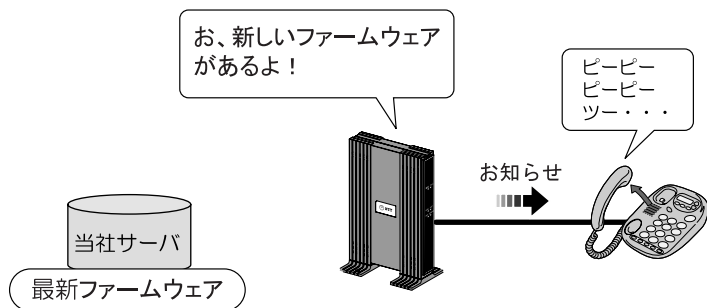
ただし、電源投入時に最新のファームウェアを確認した場合は、お客様に通知することなく、本商品が自動的にファームウェアを更新します。

バージョンアップお知らせ機能の流れ

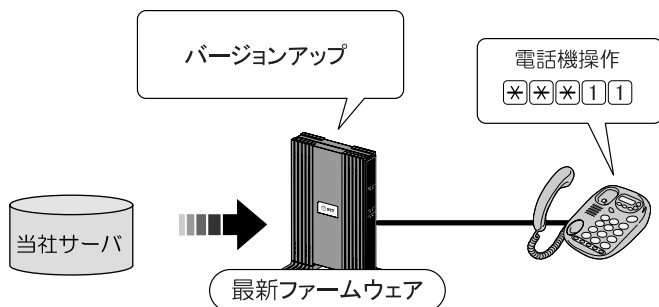
① 最新バージョンの自動確認



② ハンドセット(受話器)から「音」でお知らせ



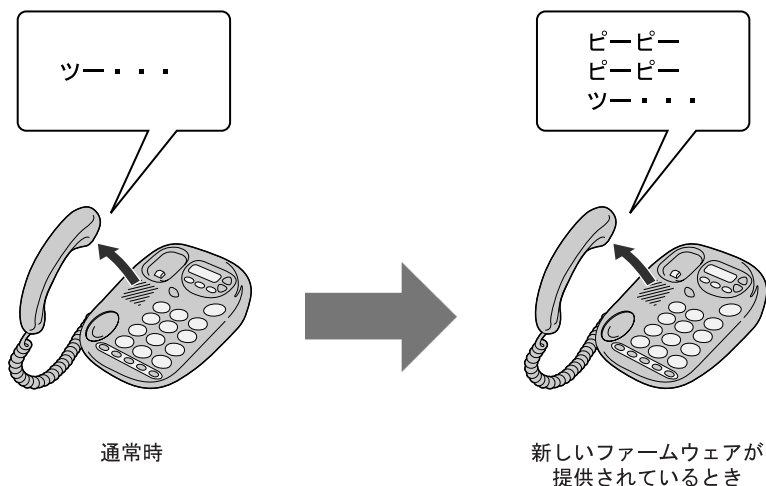
③ 簡単操作でバージョンアップ



6-3-1 ファームウェアの確認

最新のファームウェアが確認されたとき、本商品に接続された電話機やファクスなどのハンドセット（受話器）を取り上げた際に、通知音が変わります。

（「ピーピーピーピー」という音がDT音（「ツー」）の前に送出されます。）



通知音が変わったら、最新のファームウェアを本商品にダウンロードしてください。（☞ p. 74）



お知らせ

- ・通知音が送出されていても、通常の発信はできます。
- ・ファームウェアの更新が終了すると、通知音は停止します。

6-3-2 ファームウェアの更新

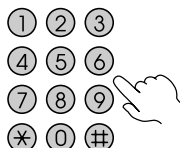
最新のファームウェアを本商品にダウンロードします。



お知らせ

- ・本商品を再起動させることでも、自動的にファームウェアが更新されます。(👉 p. 42、62、69)
- ・ブッシュホン設定 (PB) の電話機で操作できます。
- ・ダイヤルパルス設定 (DP) の電話機では操作できません。

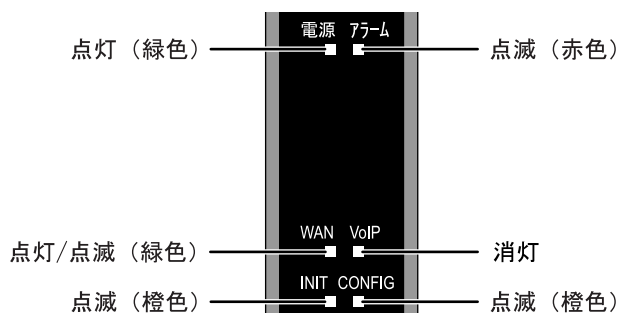
1 本商品に接続した電話機のハンドセット(受話器)を取り上げて、**[*][*][*][1][1]** をダイヤルします。



お知らせ

ダイヤル直後にハンドセット (受話器) から「ブプ」と音がします。
音が聞こえたらハンドセット (受話器) を置いてください。

2 ファームウェアのダウンロードが始まります。



ファームウェアのダウンロード中は、INIT ランプ（橙色）、アラームランプ（赤色）、CONFIG ランプ（橙色）が同時に点滅します。

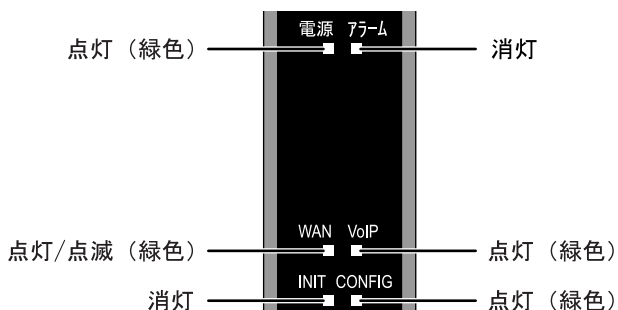


お願い

このとき、本商品の電源は切らないでください。
故障の原因となります。

3 ダウンロードが終了すると、自動的に本商品が再起動します。

電源ランプが点灯し、アラームランプが消灯していれば、本商品は正常に動作しています。



VoIP ランプと CONFIG ランプが点灯していれば、ひかり電話をご利用できます。



お知らせ

- ・ファームウェアの更新が終了すると、通知音は停止します。
- ・ネットワークやサーバの状態によっては、最新のファームウェアの確認やダウンロードに失敗する場合があります。
- ・ファームウェアのダウンロード中、および再起動中は絶対に本商品の電源を切らないでください。故障の原因となります。
- ・ファームウェアの更新処理中はひかり電話はご利用できません。

7 付 録

7-1 故障かなと思ったら

トラブルが発生した場合には、以下の点を確認して障害箇所を明確にしてから、本章をお読みください。

- ・本商品前面にあるランプの点灯、点滅状態を確認（以下の確認手順を参照）
- ・電話機やファクスがご使用できることを確認

電源ランプが点灯していますか？



電源アダプタの接続をご確認ください。

「現象：電源ランプが点灯しない」 p. 78)

▼ はい

いいえ

アラームランプが消灯していますか？



点滅しているときは、機器の故障が考えられます。

「現象：アラームランプが点滅する」 p. 78)

▼ はい

いいえ

WANランプが点灯していますか？



LANケーブルの接続をご確認ください。

「現象：WANランプが点灯しない」 p. 78)

▼ はい

いいえ

CONFIGランプが緑色に点灯していますか？



ひかり電話設定情報の取得に失敗しています。

「現象：CONFIGランプが橙色に点灯/点滅している」 p. 78)

▼ はい

いいえ

VoIPランプが緑色に点灯していますか？



ひかり電話設定が正しく設定されていません。

「現象：VoIPランプが緑色に点灯しない」 p. 79)

▼ はい

いいえ

ハンドセット(受話器)を取り上げたとき発着音が聞こえますか？



本商品と電話機の接続をご確認ください。

「現象：電話機のハンドセット(受話器)からいっさい音が聞こえない」 p. 79)

▼ はい

いいえ

上記のいずれも問題がなければ、お問い合わせ窓口 p. 82) までご連絡ください。

現象:電源ランプが点灯しない

原因: 本商品に電源が供給されていません。

対処: 電源アダプタが本商品に接続されていることをご確認ください。

対処: 電源アダプタが電源コンセントに確実に接続されていることをご確認ください。

対処: 電源コンセントに電源が来ている（通電している）ことをご確認ください。

対処: 本商品用の電源アダプタであることをご確認ください。

現象:アラームランプが点滅する

原因: 本商品の故障が考えられます。

対処: お問い合わせ窓口にご相談ください。 (👉 p. 82)

原因: ひかり電話設定情報の取得中、または最新のファームウェアのダウンロード中です。

対処: 仕様であり故障ではありません。



お知らせ

取得中/ダウンロード中はINITランプ（橙色）、アラームランプ（赤色）、CONFIGランプ（橙色）が同時に点滅します。 (👉 p. 24、75)

現象:WAN ランプが点灯しない

原因: WAN ポートが正しく接続されていません。

対処: CTU と本商品の WAN ポートが、LAN ケーブルで正しく接続されていることをご確認ください。 (👉 p. 20)

対処: CTU に電源が供給されていることをご確認ください。

現象:CONFIG ランプが橙色に点灯/点滅している

原因: ひかり電話設定情報の取得に失敗しています。

対処: CTU の電源が入っていることを確認し、本商品を再起動してください。

対処: 各周辺機器との接続が正しいことを確認し、再起動してください。
(👉 p. 20、69)

対処: CTU にパソコンを接続されている場合は、パソコンの LAN ケーブルを外した状態で本商品を再起動してください。



お知らせ

CONFIGランプが緑色に点灯した事を確認してから、パソコンのLANケーブルを接続してください。

現象:VoIP ランプが緑色に点灯しない

原因：機器が正しく接続されていません。

対処：各機器の電源が入っている状態で、正しく接続されていることをご確認ください。(👉 p. 20)

それでも現象が改善されない場合は、お問い合わせ窓口へご相談ください。
(👉 p. 82)

現象:電話機のハンドセット(受話器)からいっさい音が聞こえない

原因：ご使用の電話機と本商品を接続している電話機コードが抜けています。

対処：ご使用の電話機が本商品に正しく接続されていることを確認し、電話機の電源を入れてください。(👉 p. 20)

現象:ハンドセット(受話器)を取り上げると「ピーピーピーピー」と音がする

原因：最新のファームウェアがあることを通知しています。

対処：ファームウェアを更新してください。(👉 p. 74)

現象:通話中に「プップッ…」と音がする

原因：キャッチホンを認識しています。

対処：フッキングして、キャッチホンを受けてください。(👉 p. 29)

現象:ダイヤルしたが、「現在使われていません」というメッセージが聞こえる

原因：電話番号を間違えている可能性があります。

対処：一旦ハンドセット（受話器）を置き、相手先電話番号をお確かめのうえ、再度ダイヤルしてください。(👉 p. 27)

現象:ファクス通信に失敗する

原因：通信エコーの影響によりファクス通信に失敗している可能性があります。

対処：エコー・キャンセラを「使用しない」に設定してお試しください。
(👉 p. 52)

7-2 仕様一覧

AD-100SE

項 目		仕 様
WANポート	ポート数	1ポート
	準拠規格	100BASE-TX/10BASE-T (IEEE802.3u/IEEE802.3)
	通信速度	100Mbps/10Mbps
	伝送方式	半二重/全二重
	MDI/MDI-X	自動設定
	物理インタフェース	RJ-45コネクタ
電話機 インタフェース	ポート数	1ポート
	回線種別	2線式アナログ
	物理インタフェース	RJ-11コネクタ
電 源		外付けAC電源アダプタ方式
外形寸法 (mm) (突起部を除く)		本体のみ : 約 27 (W) × 109 (D) × 161 (H) スタンド接続時 : 約 69 (W) × 109 (D) × 168 (H)
質 量 (スタンド含む)		約 240g
消費電力		8W以下
動作温度		0 ~ 40℃
動作湿度		5 ~ 85% (結露なきこと)
情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI)		クラスB情報技術装置

本商品の OS には米国 Wind River Systems, Inc. の VxWorks を採用しています。

AD-100SE電源アダプタ

項 目	仕 様
外形寸法 (mm) (突起部を除く)	約 56 (W) × 74 (D) × 48 (H)
質 量	約 500g
電 源	AC100±10V (50/60±1Hz)
出力電圧	DC12V

7-3 お問い合わせ窓口

お使いのうえでご不明の点がありましたら、下記へお気軽にご相談ください。お電話番号をお間違えにならないよう、ご注意願います。

●故障に関するお問い合わせ

電話：☎ 0120-248995

受付時間：24 時間 年中無休

●本商品の取り扱いに関するお問い合わせ

電話：☎ 0120-109217 ^{トークニイーナ}

携帯電話・PHS・050IP 電話からのご利用は
(通話料金がかかります)

東海、北陸、近畿、中国、四国地区
：06-6341-5411

九州地区
：092-720-4862

受付時間：年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）
を除く 毎日 9:00～21:00

MEMO

MEMO

この取扱説明書は、森林資源保護のため、再生紙を使用しています。

当社ホームページでは、各種商品の最新情報を提供しています。

本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

当社ホームページ:<http://www.ntt-west.co.jp/kiki/>



© 2006 NTTEAST・NTTWEST

本 2682-3 (2006.8)

AD-100SE トリセツ